

2023 年度

授業概要

科目名	作業学実習Ⅱ			授業の種類	実習	講師名					
授業回数	23	回	時間数	45	時間	1 単位	必修・選択	必修	担当学年 時期	1年	後期
【授業の目的・ねらい】 作業療法の臨床現場では様々な作業活動が行われています。ここでは代表的な作業活動を実際に行い、心身に与える影響を考えます。											
【実務者経験】 ・ 県立病院で20年勤め、その他一般病院、デイサービス、訪問リハビリなどでも勤務。身体障害領域の急性期から維持期まで幅広いリハビリテーションに従事している。 ・ 作業療法士として、精神科作業療法、精神科デイケア、司法分野として、刑事施設における作業療法に従事経験。											
【授業全体の内容の概要】 前期にはこまごまとした手工芸を中心とする作業活動を8種目、後期にはダイナミックな作業活動を含めた7種目を行います。											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 各作業活動の作業工程と使用する物品名および使用方法を熟知し、心身に与える影響を述べることができる。											
回数	講義内容										準備物(教材)
1	陶芸										陶芸土等
2	陶芸										陶芸土等
3	陶芸										陶芸土等
4	陶芸										陶芸土等
5	陶芸										陶芸土等
6	陶芸										陶芸土等
7	陶芸										陶芸土等
8	釉薬										釉薬
9	釉薬										釉薬
10	切り絵										画用紙等
11	切り絵										画用紙等
12	アンデルセン										広告、巻き棒等
13	アンデルセン										広告、巻き棒等
14	スプールウィービング										毛糸等
15	スプールウィービング										毛糸等
16	編み物										毛糸等
17	編み物										毛糸等
18	銅板細工										材料等
19	銅板細工										材料等
20	木工										木材等
21	木工										木材等
22	木工										木材等
23	木工										木材等
定期筆記試験											
【使用教科書・教材・参考書】 ゴールドマスター・テキスト作業学第3版（メジカルビュー）											
【準備学習・時間外学習】 資料等											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 作業分析のレポートの評価を30点、各作業活動の仕上がりの評価を30点、筆記試験を40点として合計100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。											